

藤井裕久税制調査会会長（財務大臣）に、 今井 敬(社)日本租税研究協会会長より、 「平成 22 年度税制改正に関する租研意見」 について提言しました。（10 月 22 日／木曜）



政府の税制調査会が、新しい体制でスタートしていますが、その議論の本格化に先立ち、10月22日（木曜）に、財務大臣室を、当協会の今井敬会長、南直哉副会長（協会政策委員会委員長）、水野勝副会長、秦邦昭専務理事が訪れ、峰崎直樹企画委主査（財務副大臣）、古本伸一郎企画委事務局長（財務大臣政務官）が同席されるなかで、今井会長から、藤井税制調査会会長（財務大臣）に対して、「平成 22 年度税制改正に関する租研意見」について、直接提言をしました。

なお、「平成 22 年度税制改正に関する租研意見」については、『租税研究』10月号及び協会ホームページの「意見表明」に掲載されております。

(<http://www.soken.or.jp/>)